

親子で ストラップ作り♪



3月28日(土)に、「親子でケータイストラップづくり」を行いました。とてもカンタンに、かわいいストラップができます。参加者からは、「こんなに簡単にできるなんて…うちに持って帰ってパパにあげようかな」という声も聞かれました。また開催したいと思います。(次ページに続く)

飯山市社会福祉協議会 平成21年度事業計画

新年度の事業展開

この度、当協議会の任期満了に伴う役員改選におきまして、理事会でのご推挙をいただき会長に再任されその重責を担うことになりました。

もとより微力でありますが決意を新たにし、飯山市の地域福祉、介護福祉の伸展のため更に最善の努力を尽くす所存でありますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、「百年に一度」と言われる、米国に端を発する世界的な経済不況の波は、私たちの生活にも大きく影響を与えつつあります。政府はこの不況から脱却するため各種の経済対策を打ちだしていますが、

社会福祉法人
飯山市社会福祉協議会
会長 岸田 勉

- ### 6つの柱
- (1) 財政基盤、組織基盤の整備
 - (2) 社会福祉関係機関・団体との連携強化
 - (3) 福祉に関する住民意識の高揚を目指す啓発宣伝
 - (4) 住民参加による地域福祉、在宅福祉の推進
 - (5) ボランティア活動の推進
 - (6) 利用者の立場に立った介護保険事業の推進

いまだに底を打つ心配が見えないといった状況です。加えて、かねてからの課題である人口の少子高齢化の進行による地域活力の低下や、年々増加する医療、年金や介護ニーズに対応した社会保障改革や財政改革も方向性が示されていません。

こうしたなか、「誰もが住み慣れた場所で自分らしく暮らせる福祉のまち」を実現するために行政施策など「公助」に頼るだけでなく、「自助」「共助」の精神が大切です。飯山市の住民は厳しい地理的、自然環境的条件のなか、生活していくために必要な「自助」や「共助」の習慣や、「い」などの「共助」の習慣や、

「自助」の智慧を古くから大切に引き継いできています。

社会福祉協議会は、社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間の組織で、社会福祉法に基づき、それぞれの自治体に唯一設置が許されている組織です。

本年度、飯山市社会福祉協議会は、本市がもつ「自助」や「共助」等の天賦の財産を生かしながら、左に掲げる六つの柱とし、住民と共に「誰もが住み慣れた場所で自分らしく暮らせる福祉のまち」づくりを進めます。

飯山市社会福祉協議会理事名簿

平成21年4月1日～平成23年3月31日

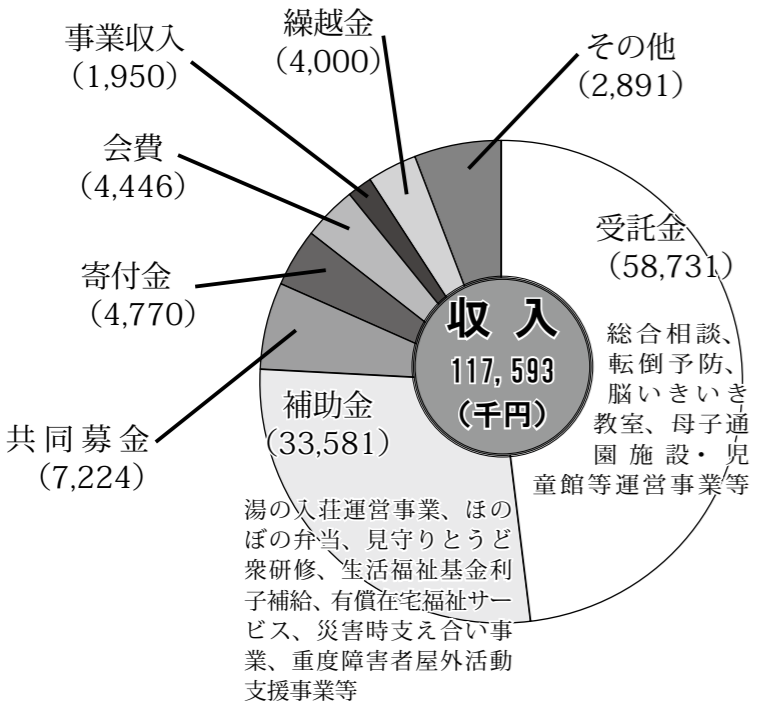
役職	地区等	氏名
会長	柳原	岸田 勉
副会長	秋津	傳田 幸雄
理事	飯山	大塚 博子
理事	木島	小野沢 宏
理事	富倉	丸山 勉
理事	外様	服部 英一
理事	常盤	小笹 靖詔
理事	太田	金崎 和昭
理事	岡山	北條 一義
理事	学識経験者	丸山 宗明
理事	学識経験者	木原 喜美子
理事	学識経験者	大井 典子
理事	学識経験者	山田 弘一
常務理事	社会福祉協議会	武田 誠
監事	学識経験者	佐々木 修三
監事	学識経験者	山崎 一郎

飯山市社協理事のご紹介

今年度の飯山市社会福祉協議会の理事が決まりました。この理事が、上の「事業計画」と左の予算にもとづいて、今年度以降の飯山市社協の運営に携わります。

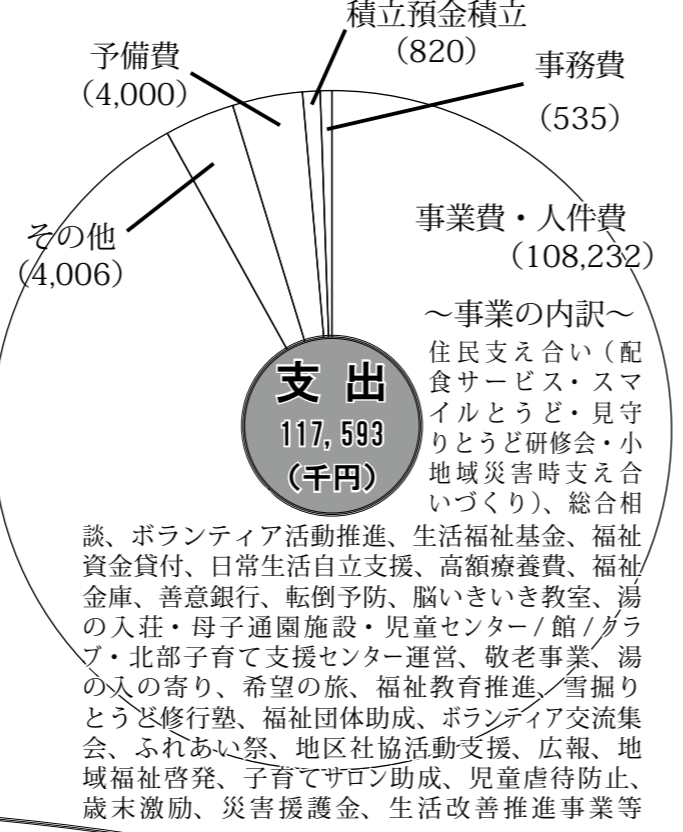
飯山市社会福祉協議会 平成21年度予算

地域福祉(一般)事業所



右の「事業計画」にもとづいて、本年度それを施行(実行)するために、下記のとおり予算を計上しました。

飯山市社会福祉協議会の事業は、皆様からの会費、市からの委託金・補助金、赤い羽根共同募金の配分金その他で行われます。



介護保険事業所

